

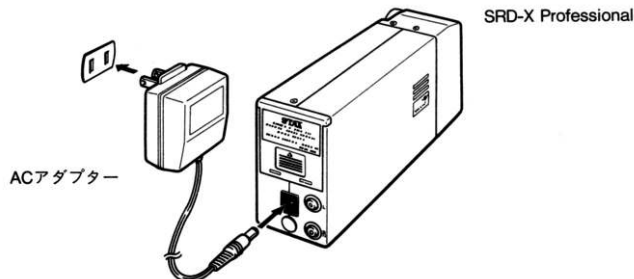
1 特長

- A: SRD-X/Professional はハイパワーICを採用し、プロ用と従来の標準型用の二種類のバイアス回路を備え、スタックスのすべて(プロ、ノーマル、エレクトレット)のイヤースピーカーをご使用になれます。
- B: SRD-X/Professionalは入力端子にRCAタイプを装備し、プリアンプ、カセットデッキ、チューナー、CDプレーヤーの他、話題のDAT等にも直接つなぐことができます。

2 AC電源でお使いになる場合

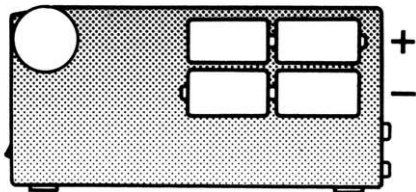
- A: AC電源でご使用の場合は、付属のACアダプターをACコンセントに差し込み、ACアダプターから出ているコードをSRD-X/Professional 後側のジャックに差し込んでください。
- ACアダプターのプラグを本体のジャックに差し込むと乾電池が内蔵されていてもAC電源で動作します。
- B: ACアダプターをACコンセントに差し込むときは、図のように差し込んでください。

- C: SRD-X/Professional は乾電池により屋外でもイヤースピーカーが使いになれるだけでなく、付属のACアダプターで屋内では経済的にお使いいただくことができます。



3 乾電池でお使いになる場合

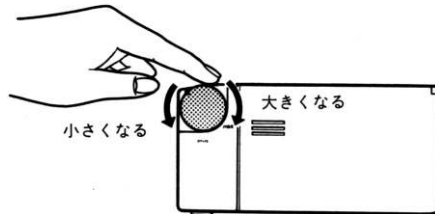
- A: 単2乾電池8本を用意してください。
乾電池はマンガン電池かアルカリ電池を使用します。ニッケルカドミウム充電電池も使用できますが、出力が多少低くなります。
- B: 図のように正しく挿入してください。



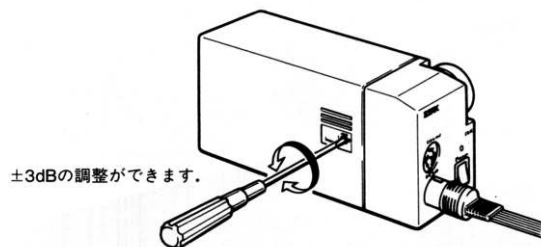
- 違う種類の乾電池や、古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使うことは電池の性能をむだにするのでおやめください。
 - 定格歪 (0.03%) 以下の連続使用可能時間は、マンガン電池で約16時間、アルカリ電池で約40時間です。
 - 乾電池の無駄な消耗を避けるため、使用後はスイッチを必ずお切りください。
 - 乾電池が規定電圧以下になりますと、フロントパネルの赤いLEDが暗くなり、音質も劣化してきますので、そのときは乾電池を8本すべてお取替えください。
- 長時間電池で使用しない場合は、乾電池を本体から取り出してください。

5 音量の調整

ボリュームコントロールつまみで適当な音量に調整してください。



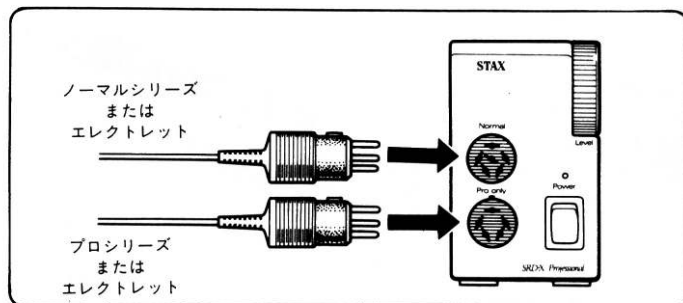
- 左右バランスの調整は図のようにバランスコントロール用の穴に⊖ドライバーを差し込んで左右に回転させて調整してください。



4 接続について

接続できる機器はカセットデッキ、CDプレーヤー、チューナー、プリアンプ及びブリメインアンプのREC OUT/PRE OUT、また、やや特殊な使いかたとして、キーボード楽器に接続しての使用も可能です。

接続するイヤースピーカーはプロシリーズ1台+ノーマルシリーズ1台で同時にご使用になれます。エレクトレットタイプ(SR-30, SR-80)はどちらのイヤースピーカージャックにも接続可能です。



プロシリーズとノーマルシリーズのイヤースピーカーを各1台ずつ同時に使用することができます。

